

平成17年度 実施事業

第4号広報・啓発事業

2005/8/19	宇都宮ロータリークラブ講演	宇都宮ロイヤルホテル
2005/9/22	塩谷町交通安全のつどい講演	塩谷中学校
2005/10/1	センター主催フォーラム開催(酒井様)	パーティホール
2005/10/1～2	人権問題イベント参加	マロニエプラザ
2005/10/4	富山県警被害者対策室視察受入	センター内
2005/10/19	栃木地区岩舟ブロック交通安全大会講演	岩舟町コスモスホール
2005/10/22	県警音楽隊演奏会でのセンターPR活動開催	栃木県総合文化センター
2005/10/26	足利署被害者支援連絡協議会講演	足利警察署
2005/10/27	栃木地区栃木ブロック交通安全大会講演	栃木市サンプラザ
2005/11/5	栃木放送土曜ちゃっかり亭出演	栃木放送
2005/11/7	東京地検交通部新人検事への講演	東京地方検察庁B棟交通部
2005/11/9	栃木地区壬生ブロック交通安全大会講演	壬生町中央公民館
2005/11/6	朝日新聞読者フェスティバルイベント参加	宇都宮市総合運動公園
2005/11/18	千葉県警被害者対策室視察受入	センター内
2005/11/24	福島県警被害者対策室視察受入	センター内
2005/11/21	NHK - FM 6時サテライト出演	NHKサテライトスタジオ
2005/11/27	栃木こころの会議 臨床心理士会主催パネリスト参加	作新学院大学
2006/1/26	宇都宮西ロータリークラブ講演	東武グランデホテル
2006/1/30	精神衛生協会依頼講演	ホテルイタヤ
2006/2/21	石橋署被害者支援連絡協議会講演	石橋警察署
2006/3/6	宇都宮東警察署被害者支援連絡協議会講演	センター内
2006/3/29	栃木刑務所刑務官対象講演	栃木刑務所

第5号ボランティア相談員等への研修及び養成事業

2005/8/22	電話相談研修会	センター内
2005/8/23	電話相談研修会	センター内
2005/8/25	電話相談研修会	センター内
2005/9/6	辻先生によるスーパーバイズ開催	パーティ302研修室
2005/9/20	財務部会開催	センター内
2005/9/21	企画広報部会開催	センター内
2005/9/22	調査編集部会開催	センター内
2005/10/28	宇都宮地検・裁判所研修会開催	宇都宮地検・裁判所
2005/11/6	DVウイメンズハウス研修会参加	パーティ
2005/11/17	電話相談研修会	センター内
2005/11/21	電話相談研修会	センター内
2005/11/26	電話相談研修会	センター内
2005/12/12	辻先生による研修会開催	福祉プラザ
2006/1/6	第2期生ボランティア面接	センター内
2006/1/20	2期生養成講座オリエンテーション開催	センター内
2006/1/27	2期生養成講座2回目	センター内
2006/2/3	2期生養成講座3回目	センター内
2006/2/10	2期生養成講座4回目	センター内

2006/2/17	2期生養成講座5回目	センター内
2006/2/24	2期生養成講座6回目	センター内
2006/2/28	いばらき支援センター事務局長研修会開催	パーティ
2006/3/3	2期生養成講座7回目	センター内
2006/3/10	2期生養成講座8回目	センター内
2006/3/17	2期生養成講座9回目	センター内
2006/3/24	2期生養成講座10回目	センター内
2006/3/31	2期生養成講座11回目	センター内

第6号自助グループの育成・支援活動

2005/11/29	犯罪被害者遺族自助グループ1回目開催	センター内
2006/2/22	犯罪被害者遺族自助グループ2回目開催	センター内

第7号関係機関・団体との連携による被害者支援事業

2005/7/2～3	被害者支援研修会参加	兵庫県尼崎市総合文化センター
2005/8/23	犯罪被害者等基本法パブリックコメント参加	東京都庁内会議室
2005/9/12	日本司法支援センター設立会参加	栃木県総合文化センター
2005/9/13	PTSDケア・ユニット開設式参加	東京医科歯科大学病院会議室
2005/10/2	全国被害者支援ネットワーク秋期研修会参加	日本財団会議室
2005/10/3	全国犯罪被害者支援2005参加	有楽町朝日ホール
2005/10/7	少年院研究授業視察	喜連川少年院
2005/10/8.10	生命のメッセージ展in群馬参加	群馬県高崎市シティホール
2005/10/20	生活安全条例 富田教授研修会参加	栃木県総合文化センター
2005/11/4	足利交通安全母の会視察研修受入	センター内
2005/11/11	県民相談相互支援ネットワーク会議	栃木県警察本部
2005/11/22	自助グループ立ち上げ研修会参加	東京医科歯科大学
2005/11/27	犯罪被害者等基本法制定記念全国大会	東京丸の内丸ビル
2005/12/2	H17年度栃木県被害者支援連絡協議会定期総会参加	栃木県警察本部
2005/12/3～4	明治安田被害者支援研修会参加	東京明治安田ビル
2005/12/16	栃木県安全で安心な町づくり準備会参加	パーティ
2006/1/11	宇都宮地検主催意見交換会参加	宇都宮地検
2006/2/1	ネットワーク主催全国事務局長会議参加	東京医科歯科大学病院内
2006/2/16-19	ネットワーク春期全国研修会(和歌山)参加	和歌山県民文化会館
2006/2/25	PTSD研究発表参加	上智大学
2006/2/25	内閣府主催犯罪被害者等基本法説明会開催	都庁
2006/2/27	法テラス日本司法支援意見交換会参加	県教育会館
2006/3/8	H17年度通常理事会、総会開催	栃木県総合文化センター第1,2会議室
2006/3/20	安全安心な町づくり参加	総合教育センター
2006/3/24	とちぎ安全安心推進キャンペーン座談会知事主催参加	県公館

第8号被害者等の実態等に関する調査及び研究事業

2005/8/9	いばらき支援センター視察	茨城県水戸市常磐大学

「社団法人被害者支援センターとちぎ」平成18年度事業計画書(案)

号数	事業項目	事業名	事業内容	実施予定	対象・参加人員・方法
第1号	相談事業	電話相談事業	被害者のプライバシー等を保護するために、部外の者に相談内容等が聞こえない構造の電話ブース(2室)を設置し、専用の被害相談電話により、被害者からの相談受理や各種情報の提供等を行う。	随時 月～金 10:00から 16:00まで	・対象～相談を希望する被害者等 ・事務局員、ボランティア
		面接相談事業	被害者のプライバシー等を保護するための面接相談室を設置し、話し相手が必要とする被害者等のために面接相談を行う。 また、電話・面接相談の結果、専門家によるカウンセリング支援が必要な者に対しては、臨床心理士、精神科医によるカウンセリングを実施し、被害者等の精神的被害の回復と軽減を図る。	同上	・対象～相談を希望する被害者等、相談の結果、専門家によるカウンセリングが必要と認められる者 ・事務局員、ボランティア ・臨床心理士・精神科医
		法律相談業務	電話・面接相談の結果、法律専門家による相談が必要と認められるものに対し、弁護士による面接相談を実施し、被害者等への法的な支援活動を行う。	月2回	・対象～上記相談の結果、法律専門家による相談が必要と認められる者。 ・弁護士
第2号	直接的支援事業	物品の供与事業	被害者等からの要請により、防犯ブザー等の物品を供与、貸与することにより、被害者等の不安を除去する。	随時	・対象～希望する被害者等に対し実施。
		危機介入事業	犯罪被害発生直後から支援が必要と認められる被害者に対し、警察や被害者等の要請により、現場、病院、被害者宅等で必要な情報の提供、相談、生活支援等の応急の援助活動を実施する。	随時	・対象～危機的状況にある被害者等に対し、事務局員、直接支援員が実施する。
		付き添いサービス事業	被害者等の証人出廷、裁判の傍聴、病院への通報、警察での事情聴取の際、被害者等の希望に応じて、被害者等の精神的負担の軽減を図るための付き添いサービスを行う。	随時	・対象～サービスを希望する被害者等に対し、事務局員、直接支援員が、法廷、病院、警察署、被害者等の自宅等で支援を実施。
		家庭訪問事業	「そばで話を聞いてくれること」を要望する被害者宅等を訪問し、被害者の話し相手となり、被害者等の精神的負担の軽減を図る。		・対象～サービスを希望する被害者等に対し、事務局員、直接支援員が実施。
		宿泊場所提供事業	被害者等からの要請を受けた上で、関係機関との連携により、宿泊場所の提供、シェルター(一時避難施設)等への斡旋を行う。	随時	・対象～サービスを希望する被害者等に対し、事務局員、直接支援員が実施。
第3号	各種手続きの補助事業	犯罪被害者等給付金申請補助事業	被害者等からの要請を受けた上で、犯罪被害者等給付金の申請から給付までの手続きの概要、裁定の申請に必要な書類、申請書類の記載事項等の説明及び裁定申請手続きの補助を行う。	随時	・対象～申請手続きの情報提供を希望する被害者等。
		損害賠償請求制度等各種制度の情報提供事業	被害者等から要請を受けた上で、損害賠償請求制度、各種育英制度、社会福祉制度等の情報提供を行うと共に、申請手続きの補助を行う。	随時	同上
第4号	広報・啓発事業	部外講師による講演会の開催事業	被害者支援に携わる大学講師等を招いて年1回開催し、多くの県民に犯罪被害者等の悲惨な現状と命の重さ、犯罪被害者等に対する社会の役割、事件・事故の未然防止を訴える。	年1回	・対象～県民、被害者支援関係機関・団体
		ポスター、リーフレット、カードの作成・配布事業	ポスター、リーフレット、携帯カード等を作成し、広く県民に配布することにより、本センターの周知と被害者支援の広報・啓発を行う。	年1回	・配布対象～市町村、警察署等の関係機関、団体の窓口に設置し、広く県民に配布する。
		機関紙の作成配布事業	被害者支援センターとちぎの活動状況等をまとめた機関紙を作成し、会員等へ広く配布することにより、センターの周知と被害者支援の広報・啓発を行う。	年2回	同上
		広報媒体への広告の掲載事業	関係機関・団体が発行する広報媒体へのセンターに関する広告の掲載を依頼する。	適宜	・地方公共団体の広報担当、マスコミ等に協力を依頼し、センターの活動を広報する。
		ホームページの開設事業	センターの活動内容等を紹介した独自のホームページを開設し、センターの広報、啓発を推進する。	随時	・対象～県民

第5号	ボランティア相談員等への研修及び養成事業	ボランティア相談員に対する継続的な研修	1 相談担当事務局員・ボランティア相談員等の資質向上のための研修を行う。 2 相談担当事務局員・ボランティア相談員等に対し、スーパーバイザー等が専門的立場から指導助言する。 3 相談担当事務局員・ボランティア相談員等の代理被害防止対策のためのメンタルケアを行う。	随時	・対象～相談担当事務局員、センターの支援事業に参加しているボランティア ・講師～精神科医、弁護士、臨床心理士、社会福祉士、警察官等の専門家講師
		ボランティア相談員養成研修	被害者等の心理や被害者等の実態、刑事手続き等の基礎研修を行う。	随時	・対象～センターの支援事業を希望するボランティア候補生。 ・講師～事務局員、相談担当事務局員、専門家講師
第6号	自助グループの育成・支援活動	自助グループの育成事業	被害者等の理解を得た上で、同じような被害にあわれた方やその遺族を紹介するなどして、被害者等同士で語り合える自助グループの育成を図る。	随時	・対象～被害者自助グループの結成を目指している者 ・事務局員、ボランティア
		自助グループの支援事業	被害者が社会に発言できる機会をコーディネートする等被害者等への後方支援を行う。	随時	・事務局員を担当者として、会合・研修場所の提供等の支援を実施する。
第7号	関係機関・団体との連携による被害者支援事業	警察等との連絡及び情報提供事業	直接問い合わせることをためらう被害者等に代わって、相談・支援各担当責任者が警察や検察庁、裁判所等から支障のない範囲で必要な情報を得て、被害者に提供する。	随時	・対象～警察署へ直接問い合わせることをためらう被害者等 ・相談、支援担当各責任者が犯人の処罰、今後の裁判予定等の必要な情報を得て、被害者等に提供する。
		各種会合への参加事業	栃木県被害者支援連絡協議会(事務局:栃木県警察本部警務課犯罪被害者対策室)に加入し、センターの活動状況を発表するとともに、被害者支援の各種情報の交換や相互協力を行う。 その他の各種会合の場において、被害者等の人権及び支援の啓発活動を推進する。	総会 年1回	・事務局員が総会に出席 ・各会議の席上において、センターの活動状況の発表、各種情報交換を行う。
		全国被害者支援ネットワークへの参加	犯罪被害者支援の全国民間組織「全国被害者支援ネットワーク」に加入し、全国の民間組織と連携を図り、合同の研修会等に参加する。	年1回	・事務局員、ボランティア相談員を派遣、参加させる。
第8号	被害者等の実態等に関する調査及び研究事業	県内での研究事業	センターで支援を実施した被害者等に対し、アンケート等の方式による意識調査を行い、調査結果を資料として作成・公表する。	適宜	・事務局員、ボランティア相談員において実施。
		先進的組織等の調査及び研究事業	日本国内での被害者支援活動の先進的組織(被害者支援都民センター、いばらき被害者支援センター等)を視察し、先進的な被害者支援活動について調査及び研究するとともに、各種資料を入手する。	適宜	・事務局員、ボランティア相談員を派遣、参加させる。
		刊行物による情報収集事業	被害者等の実態等に関する情報を新聞、雑誌等の刊行物により、収集、資料化する。	随時	・地方紙、全国紙1紙、学術誌を購入する。